

【第188回産業メンタルヘルス研修会】

無料

第一部：「ミスや物忘れから気づく不調」

第二部：「職場のメンタルヘルス超入門～これだけ知っていれば大丈夫～」

研修のねらい

(第一部) 人事・労務・メンタルヘルスに関わる上で、不調に気づくきっかけは多くあり、その原因については様々な可能性を選択肢に持つことで取れる対応も増えます。今回はミスや物忘れの観点から、発達障害（神経発達症）、若年認知症、あまり聞きなれないであろう高次脳機能障害らを背景とする不調の知識を持つことで「あれ？もしかして・・・」に辿り着ける一助になればと思います。

(第二部) 職場のメンタルヘルスについては専門家でもわからないことが多いのです。実際の職場において、理解しておくことと良いポイント・コツについて説明します。職場のメンタルヘルスの「基本のキ」です。

1 研修会 開催日時・会場及び講師

開催日時	研修会場	担当講師
令和7年10月9日（木） 14:00～16:00	山形流通団地組合会館 2階 中会議室 【山形市流通センター2-3】	第一部：大類 基史 相談員 （カウンセリング担当） 心理オフィス風 代表 第二部：東谷 慶昭 相談員 （メンタルヘルス担当） 東谷心療内科院長

〈講師紹介〉

第一部 大類 基史 講師

心理オフィス風代表。臨床心理士・公認心理師。脳神経外科病院に11年勤務し、地元へ戻り開業。現在は外部 EAP や個別カウンセリングを行い、山形産業保健総合支援センター相談員として主に産業領域に従事。

第二部 東谷 慶昭 講師

山形産業保健総合支援センター相談員 東谷心療内科院長

2 テーマと研修のポイント

(第一部) ミスや物忘れから気づく不調	①ミスの原因とは？ ②発達障害との関連性 ③若年性認知症の基礎知識 ④高次脳機能障害の基礎知識 ⑤事例を通して	
(第二部) 職場のメンタルヘルス超入門 ～これだけ知っていれば大丈夫～	①症状よりも原因を考える ②がんばりすぎて体調を崩す ③復職時のポイント ④部下と接するときのコツ ⑤体調評価の目安は	適応障害 過剰適応 職場環境調整 承認メッセージ 睡眠リズム

3 定員等 先着 40 名です。

4 受講申し込み

当センターHP ([URL:https://www.yamagatas.johas.go.jp/](https://www.yamagatas.johas.go.jp/)) の申し込みフォームよりお申し込みください。受講申し込みの方には受付完了後、受講票をメールにて送信いたします。開催日3日前でも届かない場合やご不明な点がございましたら、お手数ですが当センターまでご連絡ください。

〈主催〉 山形産業保健総合支援センター

● お申込み先・お問い合わせ先

独立行政法人労働者健康安全機構 山形産業保健総合支援センター

〒990-0047 山形市旅籠町 3-1-4 食糧会館4階

電話:023-624-5188 FAX:023-624-5250

E-Mail:sanpo06-kenkou@yamagatas.johas.go.jp

URL: <https://www.yamagatas.johas.go.jp/>

● 産業保健に関する窓口相談、実地相談も行っていますので、ご利用下さい。

山形産業保健
総合支援センター
二次元バーコード

